

日本鋼管病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

全内視鏡下頸椎椎間孔拡大術による近位型頸椎症性筋萎縮症の治療効果の検討

(No.)

研究課題名
(研究番号)
当院の研究責任者
(所属)
他の研究機関および
各施設の研究責任者
本研究の目的

調査データ
該当期間

研究の方法
(使用する試料等)

試料/情報の
他の研究機関への提供
および提供方法
個人情報の取り扱い

本研究の資金源
(利益相反)
お問い合わせ先

備考

李徳哲 (脊椎外科センター)

なし

本研究の目的は、頸椎の変形が頸髄の前角・前根を圧迫し、肩の挙上や肘屈曲の麻痺を呈する頸椎症性筋萎縮症に対して、全内視鏡下に頸椎後方から頸椎椎間孔拡大術による神経除圧術の治療効果を検討することです。

全内視鏡下椎間孔拡大術前後での上肢麻痺改善の程度と、画像上の神経除圧の程度との相関を評価します。

期間：2017年9月から2022年10月

●対象となる患者さま

頸椎症性筋萎縮症に対して全内視鏡下椎間孔拡大術を施行した患者

●利用する情報

カルテの診療録

レントゲン, CT, MRI画像データ (骨や神経の大きさ、角度、面積、信号変化など)

他の機関への試料・情報の提供はない

利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません

電話：044 (333) 5591

担当者：脊椎外科センター 李徳哲

研究に同意しないこと又は同意を撤回することによって不利益な取扱いを受けることはありません。